



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月31日

上場会社名 コタ株式会社 上場取引所 東証プライム市場  
コード番号 4923 URL <https://www.cota.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田 博英  
問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長 (氏名)山崎 正哉 TEL (0774) 44-4923  
四半期報告書提出予定日 2024年2月5日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,309	3.3	1,812	△5.4	1,833	△8.7	1,278	△13.6
2023年3月期第3四半期	7,076	0.8	1,917	△10.4	2,007	△7.1	1,479	△1.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	49.80	—
2023年3月期第3四半期	56.81	—

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,343	10,971	76.5
2023年3月期	13,693	10,177	74.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期10,971百万円 2023年3月期10,177百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

### 3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	6.8	2,000	△1.0	2,010	△5.0	1,394	△10.7	54.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	29,940,603株	2023年3月期	29,940,603株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	4,270,834株	2023年3月期	4,260,562株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	25,672,404株	2023年3月期3Q	26,048,639株

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式分割について)

当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

なお、添付資料P. 8「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (重要な後発事象)」に記載のとおり、当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を予定しておりますが、「3. 2024年3月期の業績予想」に記載している1株当たり当期純利益は、当該株式分割を考慮しておりません。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の1株当たり当期純利益は、49円36銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が第5類に引き下げられる等、社会経済活動が正常化し始め、景気回復の動きが見られました。一方で、原材料価格の高騰等による物価への影響から景気の先行きは依然として不透明であり、個人消費の本格的な回復は楽観視できない状況が続いております。

美容業界におきましては、美容室経営の二極化が進んでおり、多くの美容室では来店客数の減少や客単価の伸び悩み等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社におきましては「女性は髪からもっと美しくなれる」というコーポレートスローガンのもと、美容室でのカウンセリングを通じて、来店客に対して付加価値の高いヘアケア提案を行いました。特に、ヘアケアの基本であるシャンプー及びトリートメントの主力ブランド「コタ アイ ケア」を中心に美容室での販売を推進することで、多くの「女性のキレイ」を髪から応援しております。また、創業精神である「美容業界の近代化」をベースに、独自のビジネスモデルである「トイレタリーの販売を中心とした店販戦略」と「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」を引き続き展開し、美容室の業績向上に向けた提案や経営に関する支援を行いました。

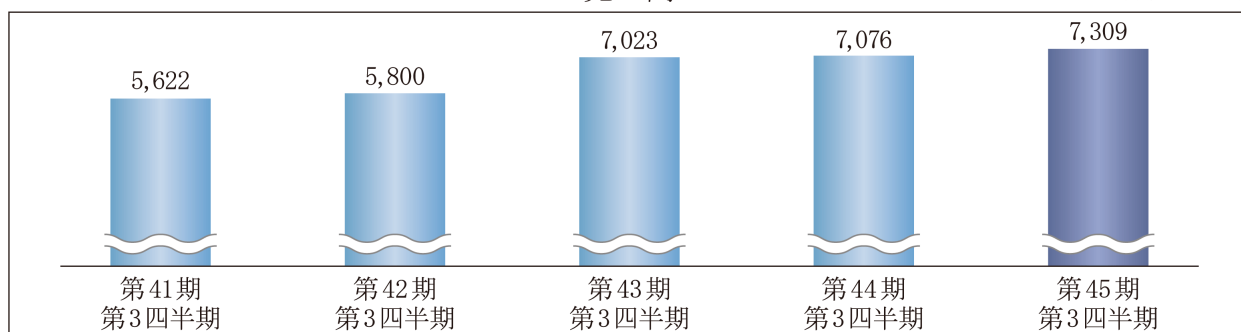
売上高につきましては、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」や2023年5月に発売したトイレタリーと整髪料の新製品「コタエイジング バウンスアップ」の販売が好調であったことに加え、2023年11月から12月にかけて開催した当社製品の販売コンクールである「コタ全国店販コンクール」の結果も好調であったことから、前年同四半期を上回りました。

また、売上原価につきましては、増収や原材料費の上昇等により増加、販売費及び一般管理費につきましては、人材や設備への投資を行っていることから人件費や減価償却費等が増加し、前年同四半期を上回りました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は7,309百万円(前年同四半期比3.3%増)、営業利益は1,812百万円(前年同四半期比5.4%減)、経常利益は1,833百万円(前年同四半期比8.7%減)、四半期純利益は1,278百万円(前年同四半期比13.6%減)となりました。

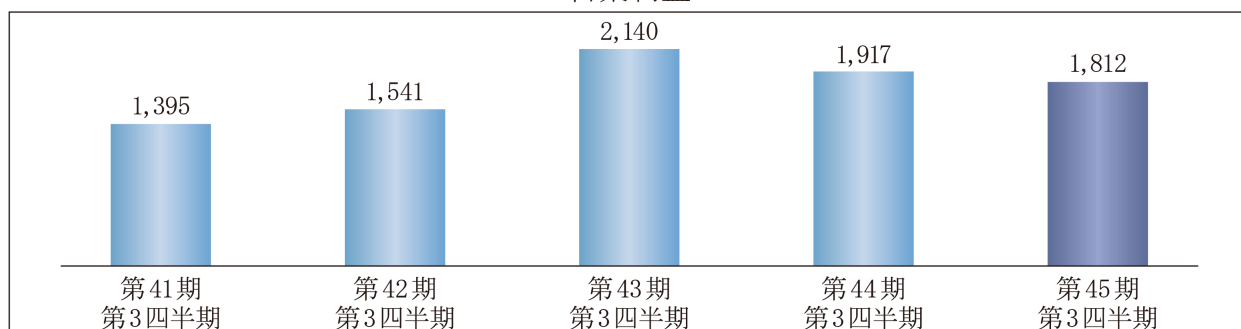
売上高

(単位:百万円)



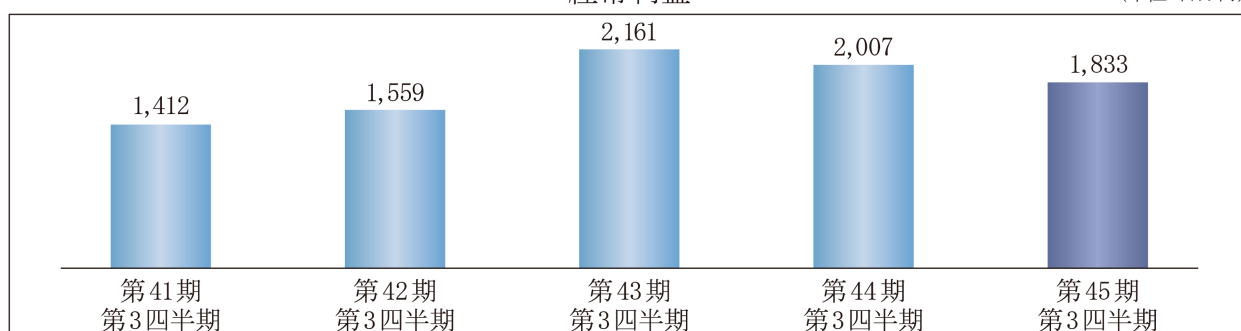
営業利益

(単位:百万円)



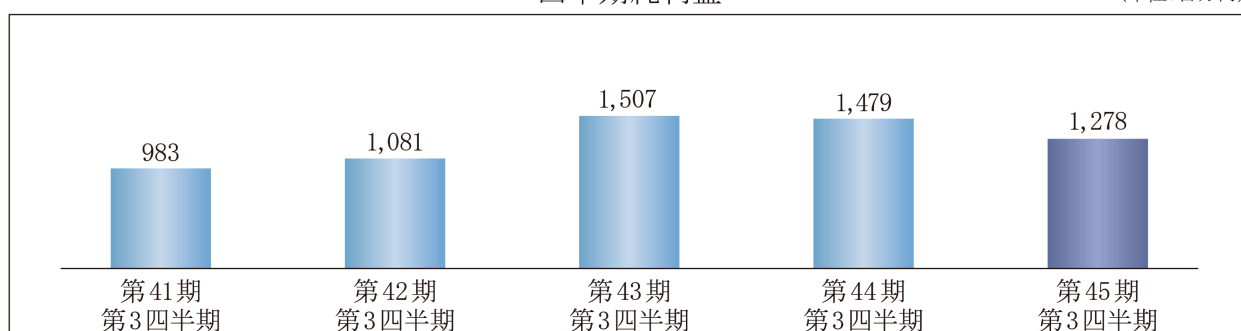
経常利益

(単位:百万円)



四半期純利益

(単位:百万円)



「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第43期の期首から適用しており、第41期第3四半期及び第42期第3四半期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

なお、当社は美容室向けの頭髪用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っておりませんが、売上高の内訳は以下のとおりであります。

区分	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
トイレタリー	5,357	71.1	5,678	73.4	321	6.0
整髪料	1,288	17.1	1,342	17.4	53	4.1
カラー剤	225	3.0	193	2.5	△31	△14.1
育毛剤	502	6.7	375	4.9	△126	△25.2
パーマ剤	82	1.1	73	0.9	△8	△10.4
その他	79	1.0	71	0.9	△7	△9.9
小計	7,535	100.0	7,735	100.0	199	2.6
売上高控除	△458	—	△426	—	32	—
合計	7,076	—	7,309	—	232	3.3

当社は、2つのミッションである「世の中の美容室を一軒でも多く近代経営に導く」と「世の中の女性を一人でも多く髪から美しくする」を実現するために、トイレタリーの販売を中心とした「店販」を推進しながら、美容室の経営改善システムである「旬報店システム」を軸とした美容室の経営コンサルティング(コンサルティング・セールス)を展開することで、成長・繁栄につながるさまざまな提案を美容室に行っております。

そのため売上高に占めるトイレタリーの割合は、同業他社に比べ高いことが特徴であります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (総資産)

当第3四半期会計期間の総資産は、前事業年度から650百万円増加し、14,343百万円となりました。

主な要因としては、現金及び預金が624百万円減少し、有形固定資産が811百万円、受取手形及び売掛金が671百万円増加したことによるものであります。

### (負債)

当第3四半期会計期間の負債は、前事業年度から143百万円減少し、3,371百万円となりました。

主な要因としては、流動負債のその他が662百万円増加し、未払金が756百万円、賞与引当金が120百万円減少したことによるものであります。

### (純資産)

当第3四半期会計期間の純資産は、前事業年度から794百万円増加し、10,971百万円となりました。

主な要因としては、利益剰余金が811百万円増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は、76.5%(前事業年度74.3%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間におきましては、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」や2023年5月に発売したトイレタリーと整髪料の新製品「コタエイジング バウンスアップ」の販売が好調であったことに加え、2023年11月から12月にかけて開催した当社製品の販売コンクールである「コタ全国店販コンクール」の結果も好調であったことから、順調に推移しております。

引き続き、「コタ アイ ケア」を中心としたトイレタリーの需要増加を見込む一方で、人件費や減価償却費等の販売費及び一般管理費の増加を見込んでいることから、現時点において2023年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,224,210	4,599,293
受取手形及び売掛金	1,454,006	2,125,098
有価証券	150,000	50,000
商品及び製品	1,175,700	1,082,393
仕掛品	54,196	69,232
原材料及び貯蔵品	441,834	499,052
その他	167,239	83,902
貸倒引当金	△77	△76
流動資産合計	8,667,110	8,508,896
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,336,434	2,562,543
土地	1,312,039	1,950,625
その他(純額)	580,289	527,270
有形固定資産合計	4,228,762	5,040,438
無形固定資産	90,333	78,147
投資その他の資産	706,823	716,397
固定資産合計	5,025,919	5,834,984
資産合計	13,693,029	14,343,880
負債の部		
流動負債		
買掛金	170,654	226,047
未払金	877,347	121,144
未払法人税等	543,078	474,720
賞与引当金	256,018	135,531
役員賞与引当金	—	30,226
その他	310,632	972,971
流動負債合計	2,157,731	1,960,640
固定負債		
退職給付引当金	241,132	222,574
役員退職慰労引当金	702,992	750,977
資産除去債務	242,560	260,489
長期預り保証金	171,200	177,260
固定負債合計	1,357,885	1,411,301
負債合計	3,515,616	3,371,941
純資産の部		
株主資本		
資本金	387,800	387,800
資本剰余金	642,351	642,358
利益剰余金	12,316,010	13,127,597
自己株式	△3,169,785	△3,186,461
株主資本合計	10,176,377	10,971,294
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,035	644
評価・換算差額等合計	1,035	644
純資産合計	10,177,412	10,971,939
負債純資産合計	13,693,029	14,343,880



(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	7,076,933	7,309,171
売上原価	1,979,412	2,151,219
売上総利益	5,097,520	5,157,951
販売費及び一般管理費	3,180,311	3,345,134
営業利益	1,917,208	1,812,817
営業外収益		
受取利息	2,017	1,567
受取配当金	2,177	1,377
補助金収入	98,234	400
業務受託料	7,200	7,200
その他	6,932	13,265
営業外収益合計	116,561	23,810
営業外費用		
支払手数料	23,148	—
固定資産除却損	2,426	3,094
その他	751	203
営業外費用合計	26,326	3,298
経常利益	2,007,443	1,833,328
特別利益		
製品自主回収関連費用引当金戻入額	32,830	—
特別利益合計	32,830	—
税引前四半期純利益	2,040,274	1,833,328
法人税、住民税及び事業税	447,343	520,152
法人税等調整額	113,137	34,680
法人税等合計	560,480	554,832
四半期純利益	1,479,793	1,278,496

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は美容室向けの頭髪用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2024年1月31日開催の取締役会において、株式の分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関して下記のとおり決議いたしました。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の割合及び時期

2024年4月1日付をもって2024年3月31日(日曜日)(但し、当日は株主名簿管理人の休業日のため、実質上は2024年3月29日(金曜日))最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式1株につき、1.1株の割合をもって分割いたします。ただし、分割の結果生ずる1株未満の端数株式は、これを一括売却又は買受けし、その処分代金を端数の生じた株主に対し、その端数に応じて配分いたします。

(2) 分割により増加する株式数

2024年3月31日(日曜日)最終の発行済株式総数に0.1を乗じた株式数といたします。ただし、計算の結果1株未満の端数株式が生じた場合は、これを切捨てることといたします。

株式分割前の当社発行済株式総数	29,940,603株
今回の分割により増加する株式数	2,994,060株
株式分割後の当社発行済株式総数	32,934,663株
株式分割後の発行可能株式総数	99,425,406株

3. 日程

基準日公告日	2024年3月14日(木曜日)
基準日	2024年3月31日(日曜日)
効力発生日	2024年4月1日(月曜日)

4. 当該株式分割が前事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報及び当事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりとなります。

項目	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり四半期純利益	51円64銭	45円27銭

- (注) 1 前第3四半期累計期間の1株当たり四半期純利益は、2023年4月1日付の株式分割(1:1.1)及び2024年4月1日付予定の株式分割(1:1.1)が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。
- 2 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

5. 定款の一部変更について

- (1) 定款変更の目的

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会決議により2024年4月1日付をもって当社定款の一部変更を行います。

- (2) 変更の内容

変更の内容は、次のとおりであります。

(下線部分は変更箇所)

現 行 定 款	変 更 後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>90,386,733株とする。</u>	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>99,425,406株とする。</u>
(新設)	( <u>附則</u> ) <u>第1条 第6条の変更の効力発生日は、 2024年4月1日とする。なお、 本附則は効力発生日をもって 削除する。</u>